



第53回 北海道ドクターズ ゴルフ大会報告

懇親委員会委員長
小樽市医師会副会長
鈴木 敏夫

令和元年6月30日（日）朝、小樽市医師会の大会担当者たちは、空を見て目を疑いました。

そこにはまぎれもない「青空」が広がっていました。

さらに筆者は傍らの目覚まし時計を見てさらに驚きました。本大会担当者は午前5時現地集合の厳命が下っていたにも関わらず、すでに午前4時半を回っており、ゴルフを嗜まない不届き者の小生は9年前の記憶もおぼろげに銭函インターチェンジを降りてからゴルフ場への道を間違える再度の失態を重ね、30分遅刻で到着した時には、参加者のボードにかなりな到着受付確認シールが貼られていました。

大会数日前に発生した温帯低気圧がまさに令和初の台風となるべく近づきつつあり、天気予報は刻々と変化し当日朝の各紙朝刊の天気予報でさえすべて雨予報でした。後述するように前夜祭でのコース紹介はすべて雨を前提にした説明でした。

小樽市医師会・阿久津光之執行部は3期目に入りましたが、平成27年6月に発足した1期目の12月にはすでに将来の懸案事項として本大会の開催が話題になっていました。我々は津田哲哉前会長の下で第44回大会を平成22年に今回と同じく小樽カントリー倶楽部新コースにて136名の参加をいただき担当させていただきました。その際にも北海道屈指との評価の高い同コースにてベストシーズンの日曜の午前中をほぼ貸切りにさせていただいたことは、関係各位のご高配のおかげでしたが、その後ますます人気が高まり、メンバーでも休日の予約は困難であるとのことで、今回本コースでの開催はまず不可能であろうという悲観的な展望を覆せずには時だけが経過していました。

今回の天候と同じく雲行きが変わったのは、小樽カントリー倶楽部と相談を続けていた中で、令和元年（当時はまだ平成31年予定）6月には日曜日が5回あるということに関係者が気づき、第5日曜日であれば可能かもしれないという情報が舞い込み、阿久津会長以下ゴルフ大会担当予定者が重苦しい閉塞感から解放された瞬間でした。なにより小樽カントリー倶楽部の関係各位には深謝申し上げます。

もう一つの懸案事項は、前回の前夜祭で好評をいただいた小樽を代表する鮭の名店の大将お2人の前

夜祭への参加がいただけるかということでした。前回は、マナーを重んじるゴルファーの皆様がお1人1回だけというアナウンスに抗しきれなかったほどの人気で、伊勢鮭さんは、ミシュランの1つ星を維持した上に今年度から初めて日本に上陸したゴ・エ・ミヨ（フランス本国ではミシュランを上回る信頼がある食味評価本）にも見事掲載され、かたや群来膳さんもミシュラン2つ星を維持され我々地元民でもなかなか予約が取れないという状況の中、お2人も快くお引き受けいただき、皆様に両店の大将自ら握る小樽を代表するお鮭を味わっていただくことができました。前夜祭には93名もの参加をいただきましたので、お1人5貫ずつということになりましたが、この両店の鮭は小樽市医師会が十分なエビデンスを持って最高の推奨度とさせていただいておりますので、小樽に来られる予定の2ヵ月前には席の予約をしていただき、お鮭をお楽しみいただければ幸いです。またその後は、前夜祭を盛り上げていただいた小樽市花園町を代表するママさんたちのお店を訪ねていただき小樽の夜もお楽しみいただければ幸いです。

さて前夜祭では、小生が司会進行を担当し、阿久津光之小樽市医師会長の歓迎の挨拶に続き、北海道医師会長・長瀬清先生に挨拶をいただきました。大会ルール説明は、前回第52回Aクラス優勝者であり今回の競技委員長でもある当医師会・大口修史が担当いたしました。実際のコース説明は、LPGAトーナメントプロである齊藤美香さんが18ホールすべての動画を用いて行いました。前述のように大会当日は完全な雨予報でしたので、それを前提に堅実なゴルフに徹するようという内容でした。齊藤プロは、ご自分の実戦での経験を踏まえた詳細かつ実践的なアドバイスを指南していただき、解説が始まると前夜祭参加者の皆様は、前方スクリーンを食い入るようにご覧になり、ママさんからの情報によると箸袋にメモされていた方やスマホで撮影されていた方もいらしたほどで、手持ち無沙汰な司会の私は、誰一人いない料理のコーナーを独占しておりました。全員、好スコアを確信し医学学会でも拝見したことがないほど集中されていたことに驚きを禁じ得ませんでした。前夜祭はなごやかに進み、次回大会を担当

される函館市医師会長・本間哲先生の締めの乾杯で終了し、参加者は三々五々テーブルのアテンドを担当していただいた花園町のママさんたちの店の客となりました。

私も翌日のためにノンアルコールで各店を回りましたが、カラオケ名手の先生の素晴らしい歌声についてアルコールに手が伸び当日の遅刻につながりました。

今回も優勝トロフィーは、前回同様に小樽の創造硝子工房Studio J-45の馬場雅己さんをお願いしました。色彩豊かな逸品のトロフィーであり、優勝された方にはさぞ喜んでいただけるであろうことを確信しておりましたが、ペースメーカーの役目のため第1組でスタートした当医師会の瓜田雷己理事が、おもてなしの心を忘れゴルフを堪能してしまい、私に続き2人目の不届き者となり、当医師会職員が万が一にも傷をつけないように慎重に梱包して会場に運んだトロフィーを再び小樽市医師会館に持ち帰り会長室に鎮座する結果となりました。瓜田理事は私と大学同期であり、皆様に誠に申し訳ない気持ちで一杯ですが、表彰式および懇親会で伝統ある当コースに皆様をお迎えし、倶楽部の歴史についてお話いただいた小樽カントリー倶楽部キャプテンの田宮幸彦先生（小樽市立病院副院長）も同期であります。

さて当日は、素晴らしい青空と小樽カントリー倶楽部新コース名物の心地よい風の中、次々にスタートされていきました。コースのメンバーによるといつもよりラフも丁寧にカットされており、プレーしやすかったのではということでした。念のために用意した救急セットや当医師会・柿木副会長が万が一の時に受け入れをお願いしていた近隣の病院にもお世話になることなく安堵いたしました。

やはり最終組が終了する時間は予定をオーバーいたしましたでしたが、倶楽部に用意いただいた最新の機器で、スコアならびに結果をアテスト直後にすぐにパソコンに入力し懇親会場のモニターに映し出すことができました。先にクラブハウスに戻られ、モニターをご覧になっていた参加者は刻々と変わる順位をお楽しみいただけたのではと思います。

表彰式と懇親会は、当医師会・瓜田理事の司会進行で始まり、前夜祭と同様に阿久津光之小樽市医師会長、北海道ドクターズゴルフ協議会長でもある長瀬清先生の挨拶をいただき、北海道医師会副会長・深澤雅則先生の乾杯のご発声で心地よい疲れの中でのビール、ノンアルコールビールを楽しみながらお互いの健闘を和気あいあいとたたえ合いました。伊

藤利道先生には北海道ドクターズゴルフ協議会役員会報告をいただきました。

小樽市医師会の担当者たちがざわつきだしたのは、懇親会が始まってからでした。順位が刻々と変わる中、Aクラスリーダーズボードのトップが1組目に出発した瓜田理事から変化しないことでした。このままでは、自らを優勝者として紹介する羽目になるということで、急きよ司会を夏井理事に交代して表彰式となりました。最終組でスタートした当医師会・夏井理事もゴルフには定評があり、一時期はおもてなしを担当する小樽市医師会のAクラスワンツーフィニッシュも心配されたのですが、無事後半でスコアを調整？されたようです。

懇親会は最後に前日と同じく次期開催地の本間哲先生にご挨拶いただき、北海道医師会副会長・藤原秀俊先生の乾杯で宴を終了いたしました。

前夜祭参加者93名、当日（競技者）参加者157名でした。大会当日夜に阿久津会長に設けていただいた小樽市医師会職員、担当者慰労会は、全員ほっとした表情でした。今回の小樽カントリー倶楽部での開催は本当に奇跡的であったのですが、次回小樽市医師会が担当する時にはパークゴルフ場ならなんとか確保できるかもとの冗談も飛び出しました。

大会の結果は、北海道医師会のHPにもすぐに掲載いただきました。今回も前回に引き続き運営にいろいろ努力いただきましたが、至らぬ点は、当日の素晴らしい天気と名門コースをお楽しみいただいたことをご容赦いただければ幸いです。

前夜祭に引き続き当日も朝早くから終了まで出席いただきました北海道ドクターズゴルフ協議会長・長瀬清先生また協議会役員の皆様、小樽市医師会職員同様に朝早くから設営運営に尽力いただいた北海道医師会の職員の皆様、小樽カントリー倶楽部の皆様、そしてなにより参加していただいた全道の北海道医師会員の皆様に感謝申し上げます。

大人数の大会のため、競技後の協議会役員会を前提に役員の皆様に早いスタートをお願いいたしました。準備委員会では年齢やハンディキャップなども考慮して組み合わせを考えましたが、やはり進行は徐々に遅れました。今後の申し送りといたしましては、やはり親睦のための大会ということで、必ずしもご希望のメンバーの組み合わせにならない可能性があること（特に3人など奇数メンバーでのご希望）、スロープレイにならないように競技いただくことなどが大事だと感じました。

では皆様、来年は函館でお会いしましょう。

《第53回北海道ドクターズゴルフ大会成績表》

【Aクラス】

順位	氏名	所属医師会	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	瓜田 雷己	小樽市	41	41	82	11.0	71.0
準優勝・ベストスコア賞	津田 尚也	深川	38	42	80	6.3	73.7

【Bクラス】

順位	氏名	所属医師会	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	小林 修三	岩内古宇郡	42	45	87	18.0	69.0
準優勝・ベストスコア賞	水口 守	札幌市	44	42	86	15.0	71.0

【Cクラス】

順位	氏名	所属医師会	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝・ベストスコア賞	吉田 紳一郎	函館市	47	45	92	20.5	71.5
準優勝	藤田 洋	札幌市	47	48	95	22.6	72.4



【前夜祭】阿久津 光之 大会長



【前夜祭】長瀬 清 北海道医師会長



【ゴルフ大会】小樽カントリー倶楽部



優勝トロフィー



準優勝トロフィー